

～ネイルサービスに求められるもの～

指先まで綺麗にしたい。そのような願望を適える美容技術が「ネイル」です。ネイルがごく当たり前の「美」と認識されるようになり、近年ネイルサロンの数も増えてまいりました。今や「ネイル」は総務省の日本標準産業分類の細分類に「ネイルサービス業」として独立項目となるほど、事業所数、認知度が高くなっております。そのような中で「ネイル」分野を更に発展させるために何が必要でしょうか？もちろんお客様の身体の一部を施術することを認識すること、ネイルに関する知識（衛生面、施術の可否等）、技術（ケア、アート含め）は必須でしょう。しかし、ネイルサロン、ネイル施術者に求められるのは、一方方向であってはなりません。ネイルサロン、ネイル施術者がお客様に「与えるもの」であってはならないのです。「ネイル」はお客様の御希望、御要望を引き出す力（カウンセリング）、施術の間お客様に安らぎや安心感等を与える接客スキル、空間作りも重要なアイテムなのです。つまり、「ネイル」はお客様との共同で行なうものであると、当機構では考えております。

お客様に安心を与えること、それこそ当機構が目指すネイル施術者のあるべき姿なのです。

～お客様に感じていただく安心～

ネイルサービスはネイル施術者とお客様とのコミュニケーションの場でもあります。それはネイルサービスの知識と技術を媒介として行なわれるものです。しかしうまくコミュニケーションをとるためには何が必要でしょうか？このコミュニケーションでお客様に「安心」を感じていただくためには何が必要でしょうか？

当機構では

ネイルサービスをお客様に提供するための最高レベルの総合的スキル

ネイルサービスを行なう者のヒューマンスキル

ネイルサービスを行なう清潔感や雰囲気

ネイルサービスを提供するめの接客スキル、ホスピタリティ

であると考えております。

これらは、お客様にはより「安心感」と「期待感」「癒し」を与え、ネイル施術者には「美」を追求する者としての心がけ、スキルが必要であることを示しております。

当機構の目指すネイル施術者の像はここにあります。

～最高のネイルサービスを行なうスキルを目指す～

当機構が主宰するネイルテクニカルエキスパート認定試験（通称 NTE）は、今やネイルサービスの中心となるジェルネイル、高い技術が要求されるアクリリックネイル、ネイル施術の根幹となるポリッシュの施術スキル、ネイルの本来の目的であるネイルケアの施術スキル、衛生的な施術の実現といった総合的な施術スキルに加え、ネイル施術者に求められるヒューマンスキル、接客マナー、ホスピタリティといった、ネイルサービスを行なう上で必要な要素つまり「サロンワークを行なえるための知識・技術」を全て含んだ内容となっております。これは昨今ネイルサービス業に就くために求められる「実務経験」により近づけるためにつくられた試験です。また最上級のエキスパートに認定された方は、更に検定の審査を行なうネイルテクニカルインストラクター認定試験をご用意しております。

総合的なネイルテクニカルエキスパート、テクニカルインストラクターとして、最高のネイルサービスをお客様に提供できるスキル習得を目指しましょう！